



神田ゼミの紹介



神田ゼミ

- 情報特別選抜 / 経営コース
 - 交通心理学
 - 人間工学
- 
- 
- 
- 
- 
- 

交通心理学（松浦、2007）

- 特に自動車交通の安全と人の移動の問題を心理学的な観点から明らかにする学問である。分野は大きく4つに分かれる。

- ① 交通事故
- ② 運転者
- ③ 運転行動
- ④ 運転者教育

人間工学

人間特性を踏まえたモノづくり、仕組みづくりを通して、**効率性、快適性、安全性**を**誰もが**向上できるようにする実践的科学的

効率性



快適性

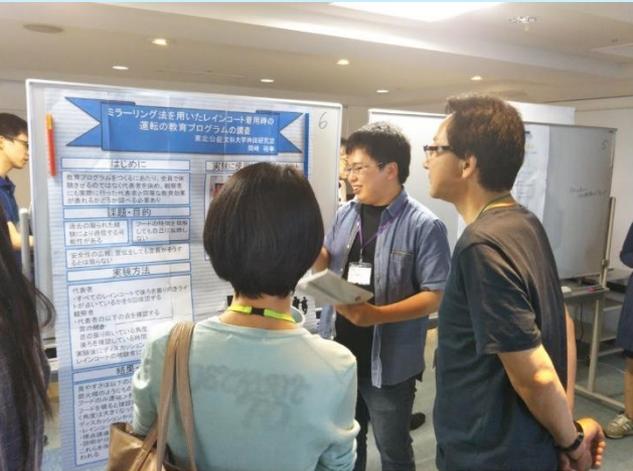


安全性



3年時ゼミ

- 春学期：共通テーマで研究の方法論を学ぶ
 - 実験法と調査法
- 秋学期：各自のテーマを設定し卒論に繋げる
- 夏合宿：早稲田大学、名古屋工業大学、滋慶医療科学大学院大学、長岡技術科学大学等との合同合宿（来年は軽井沢）
- 情報系合同発表会（7月、11月、1月）



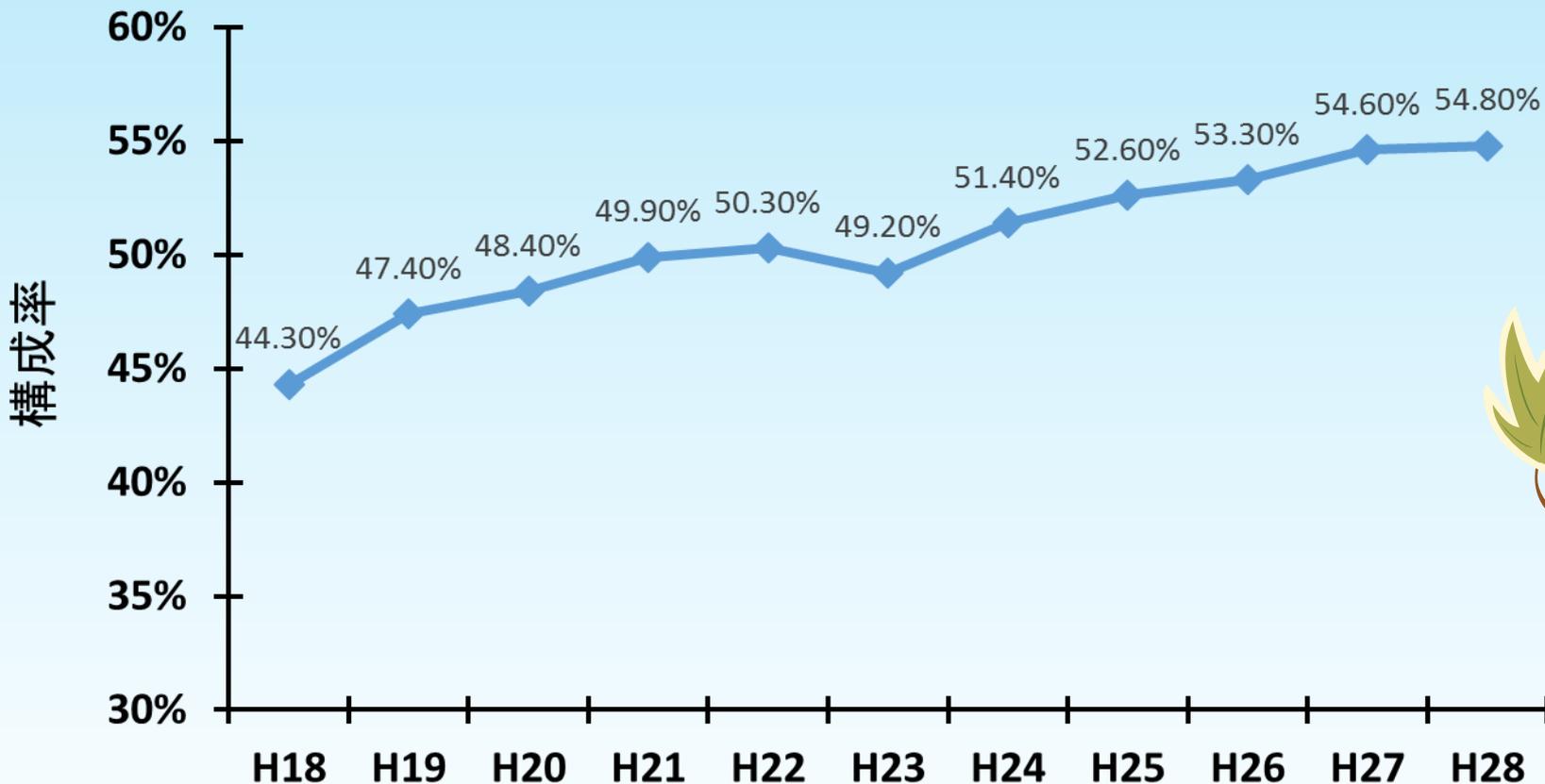
今年度の3年生のテーマ

- 交通心理学：高齢ドライバーの免許返納意向
- 人間工学：案内表示の体制化における近接性の効果

交通事故の死者数は減少傾向 — 高齢者は微減傾向



高齢者が交通事故死者に占める割合は過去最高（54.8%）



高齢者事故防止対策

- 運転免許証の自主返納制度（H10年）



地方都市・中山間地域

- 自家用車の普及
（酒田市では移動の80%）
- 免許の返納＝移動手段の喪失

自主返納が進みにくい

酒田市地域公共交通網形成計画（H28～H32）

「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」改正が平成26年11月20日に施行され、法定計画として網形成計画が策定可能に

■ 計画の目的

住民の需要（ニーズ）及び公共交通に関する基礎的な調査分析、施策の検討等を行い、バス路線を中心とした本市の生活交通網の将来像を示すもので、本市の規模、地理的特性、生活実態に見合う公共交通体系をつくり、自家用車利用から公共交通利用への移動手段の緩やかな転換を促進し、持続可能な公共交通網の形成を図ることを目的とした酒田市地域公共交通網形成計画を策定します。

各種施策の実施

バス路線の再編、デマンド交通の再編、
待ち合い環境の整備・・・

免許の自主返納促進に向けた 施策（平成29年4月～）

- バス回数券またはタクシー券（5千円分）

に加えて

- バス・デマンドタクシー乗車運賃の100円割引
- 運転経歴証明書交付手数料を市が負担

返納者・返納予定者の
ニーズは？

自主返納に関する先行研究

- バス停までの距離、バスの本数、かかりつけ医やスーパーまでの距離、家族の支援の有無が影響（内田・橋本, 2010; 橋本・山本, 2011）
- 運転頻度の低く、公共交通が充実し、かかりつけ医やスーパーまでの距離が近いと、車がなくても生活できると判断（山本・橋本, 2012）

酒田ではどのように考えられているか？

目的

- 酒田市における高齢者の返納意向や返納後の不安、公共交通の利用意向等を明らかにする
- 酒田市における返納者の公共交通の利用状況や生活上の困りごとを明らかにする

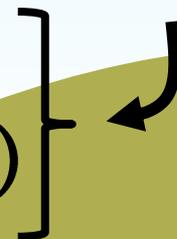


公共交通の改善等の施策に反映

方法

- 60歳以上の酒田市民900名を対象にした郵送法による質問紙調査
- 酒田市と共同で実施（商工港湾課・まちづくり推進課）
- 標本抽出（層化無作為抽出法）
 - 旧酒田市市街地区（400名）
 - 旧酒田市郊外地区（200名）
 - 旧平田町、松山町、八幡町（各100名）

公共交通
が不便



質問紙の種類

- 調査対象者の免許所持の有無が不明



- 免許保有者向け
- 免許返納者（取り消し者含む）向け
- 免許非保有者向け

全て送付し、該当する質問紙に回答

質問紙項目

- 回答者属性（年齢、性別、家族構成、職業、健康状態、歩行可能距離）
- 居住地域（スーパー、かかりつけ医の距離、公共交通の充実）
- 日頃の移動手段、送迎頻度、送迎以降
- 返納意向（返納経緯）、生活上の不便、返納に対する態度
- 公共交通の利用状況、改善要求

結果：回収状況

- 回収途中。10月30日時点では288通。うち2通が無効回答。有効回答286通（回収率31.8%）

属性	人数	割合	母比率の 95%信頼区間
保有	245	85.7%	81.6 - 89.7%
返納	12	4.2%	1.9 - 6.5%
非保有	29	10.1%	6.6 - 13.6 %

保有者の分析を実施

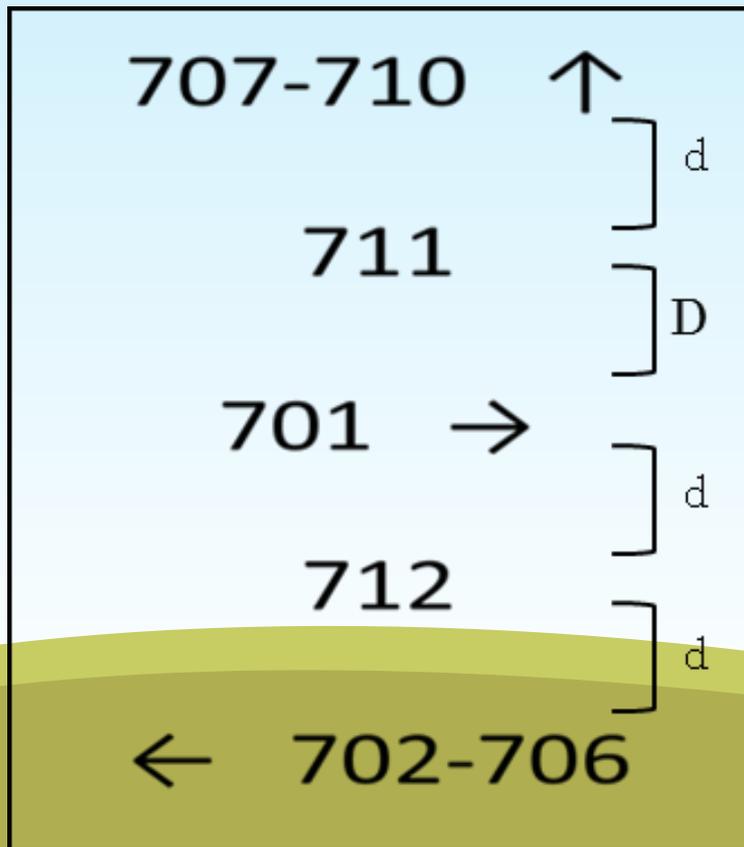
知覚の体制化

- グループ化してとらえること
- 近くにあるものはグループ化されやすい（近接の要因）



実験

- どの程度近づければ体制化が働くのか
- 案内表示を行う際の指針に



d に対して D の距離を
どの程度狭めればよいか

4年生のテーマ

- 自動運転が運転者に及ぼす影響（レベル3）
- 防災意識（地震の経験有無別）
- 自転車におけるハザード知覚
- 目視とカーブミラー越しに見た場合の速度知覚の差異
- アイシング時間が投球パフォーマンスに及ぼす効果

こういう人に来てほしい

- 真面目に取り組む人
- 自分で調べて行動できる人
- 授業にしっかり出席する人
- 授業以外の時間にも作業ができる人
- 表計算ソフトが問題なく使える人
- キーボードの入力が遅くない人
- フログラミングができる人

みんなで楽しい
一年にしましょう!

